



ワイドスターⅢ 可搬型端末

アンテナの方向調整方法

更新履歴

更新日	資料バージョン	更新内容
2025 年 9 月 10 日	1.0 版	初版

1. はじめに | 本資料の位置付け

正確な方向調整は、安定した通信を行うために不可欠です。

本資料は、ワイドスターⅢ 可搬端末をご利用いただく際に必要な【設置】 【方向調整】 【端末の起動】 までの手順を、[ワイドスターⅢ 可搬型端末 取扱説明書](#)から抜粋し、簡潔にまとめたものです。

また、より正確で簡単に方向を確認するために、

DishPointer というサイトを利用する方法についてご案内します。

本資料を参考に、適切な設置・調整を行ってください。



2. アンテナの方向調整手順

STEP 1 | 端末を設置する

- 建物や街路樹の影にならない、南の空が開けた場所を選びます。
- 屋内で使用する場合は、Wi-Fi や電子レンジなどの電波干渉が少ない場所を選び、電波を遮断する窓ガラスや壁から離れた位置に設置してください。
- 端末は手で持たず、必ず水平な場所に置いてください。

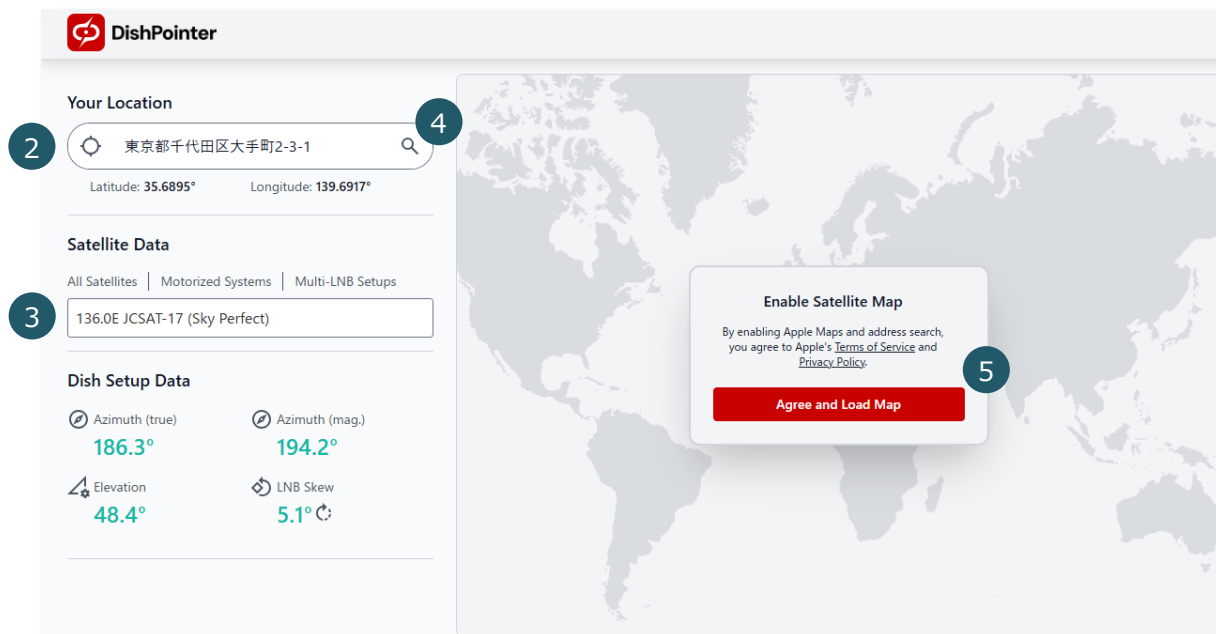
STEP2 | DishPointer で衛星の方向を確認する

インターネット接続用の電波が届かない場所では DishPointer はご利用いただけません。

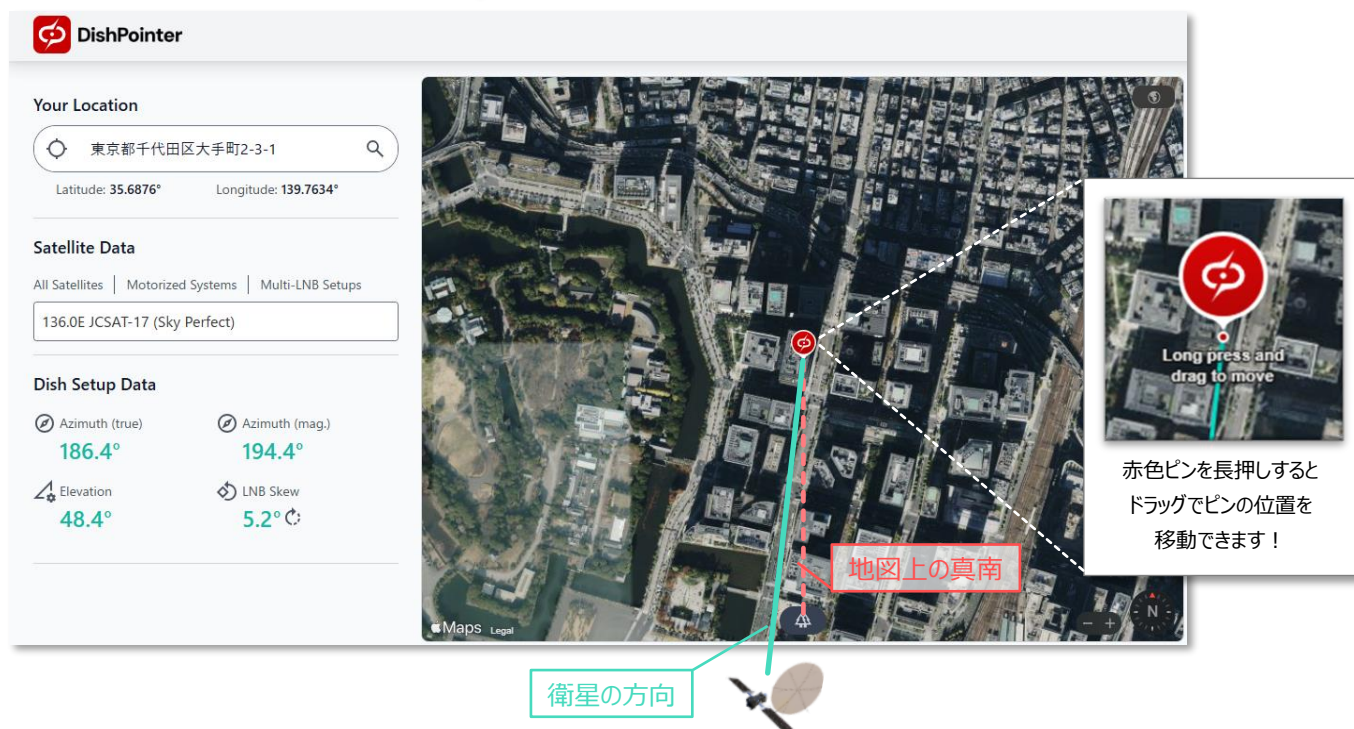
事前に、本手順で確認した画像を印刷し、設置場所へご持参ください。

1. PC またはスマートフォンの Web ブラウザで[DishPointer]にアクセスします。
👉 <https://www.dishpointer.com/>
2. [Your location]にワイドスターⅢを利用する場所の住所を入力します。
※ 地図に掲載されている建物名や施設名を入力することもできます。
3. [Satellite Data]のプルダウンから[136.0E JCSAT-17 (Sky Perfect)]を選択します。
4. [Q]ボタンをクリックします。
5. 地図上の[Agree and Load Map]ボタンをクリックします。





6. 地図上に、入力住所を表す赤色のピンと衛星方向を表す緑色の線が表示されます。



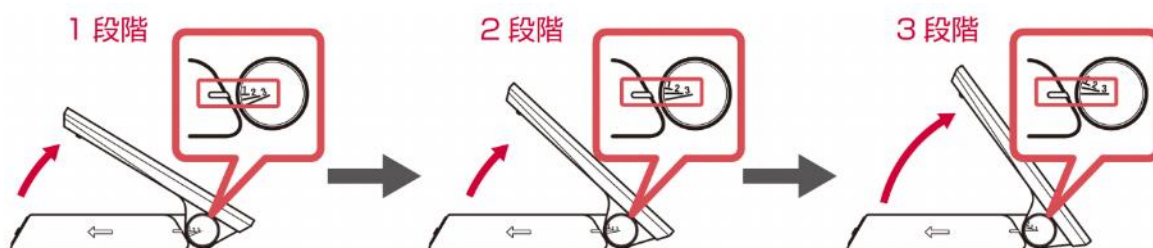
STEP3 | アンテナ面の角度を調整する

7. 使用する地域に応じて、アンテナ面の角度を調整します。

※ [ワイドスターIII 可搬型端末 取扱説明書](#) の31ページ「アンテナ角度」にて、各都市の市役所の緯度・経度で求めた「アンテナ角度」を1から3の数値で掲載しております。あわせてご確認ください。

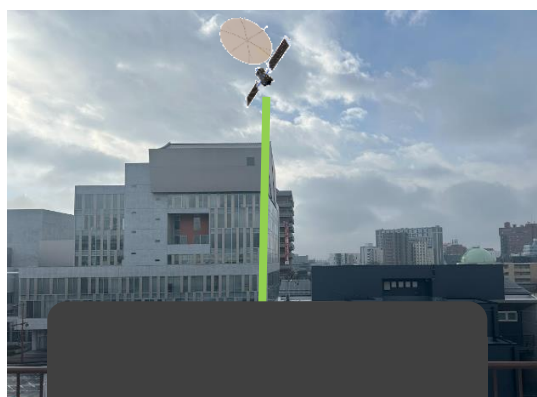
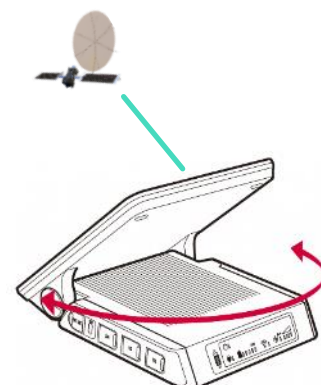


角度調整は「カチッ」と音がするところで固定してください。



STEP4 | アンテナ面の方向を調整する

8. 手順6で示された黄緑色の線上に、ビル・鉄塔など大きな建物や、看板などの目印を見つけます。
目の前ではなく、可能な限り遠くが好ましいです。
可搬型端末の真後ろに立ち、アンテナ面と目印が一直線になるよう調整します。



STEP5 | 電源 ON

9. 端末の電源スイッチを ON します。

10. ハンドセットの電源スイッチを ON します。

暗証番号（ハンドセット PIN）を入力し、左上のボタンで確定します。

デフォルト値は [0000] です。

11. 端末のランプの状態を確認します。

圏外ランプ：消灯

受信レベルランプ：3-4 本点灯

※ 5 分経過しても上記のランプ状態にならない場合は、[STEP4] ・ [STEP5] をご確認ください。

12. 通話できることを確認します。

方向の基準となる建物がない、山や海に囲まれている、周囲が壁などで見渡せないときは...

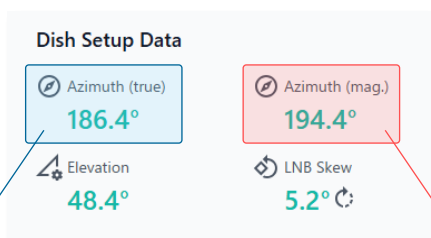
DishPointer での調整が困難な場合（方向の基準となる建物がない、山や海に囲まれている、周囲が壁などで見渡せない等）は、方位磁針やスマートフォンのアプリをご利用ください。

コンパスやスマートフォンのアプリを利用した測定は、地磁気の影響や GPS の誤差により測定精度が低下する可能性があります。あくまで参考としてご利用いただき、最終的には受信レベルランプの状態を確認しながら微調整してください。

DishPointer での調整が困難な場合 1 | コンパスを利用して方向を調整する

コンパスで方向を確認される際は、以下の点にご注意ください。

- コンパスが指す北は地磁気（地場）の影響を受けるため、地図が示す北との間にズレ（偏角）が生じます。
- 一般的なコンパスやスマートフォン（偏角を考慮する機能がない）を使用する場合は、[Azimuth (mag.)]（磁北）の値をご利用ください。
- 偏角考慮機能付きコンパスを利用する場合は、[Azimuth (true)]（真北）の値をご利用ください。



偏角考慮機能付きコンパス利用時の値

一般コンパス利用時の値

DishPointer での調整が困難な場合 2 | スマートフォンのアプリを利用して方向を調整する

スマートフォン向けに「ワイドスターⅢ」アプリを利用することができます。
QR コードからアクセスして、アプリをダウンロードしてください。

iOS 版



Android 版



スマートフォンの GPS による現在地情報と、
内蔵された地磁気センサー（デジタルコンパス）を
用いて、衛星の方向を画面上に表示します。

海上や山間部など、スマートフォン通信が不安定な
場所では使用できませんのでご注意ください。

赤色で修正が必要なお知らせ

青色で正しい方向であることをお知らせ

